

## MaxMind クレジットカード詐欺検出

### 導入事例

顧客名: Mecca Hosting

業界: Web ホスティング

成果:

- CCFD 追加により返金額を削減
- 1日で CCFD を既存システムと統合、試験し導入完了



### 背景

メッカホスティングは米国コロラド州コロラドスプリングズに本拠を置いているウェブホスティング会社です。



オンライン詐欺はホスティング産業全体の問題です。詐欺に関連する様々な銀行に対する経費は別として、ホスティング会社は詐欺師に対する対抗措置が必要です。メッカホスティングの社長兼 CEO のウィリアム・ハウエル氏は、「詐欺師たちは自分たちの詐欺の対象にしているウェブサイトに対して多くの労力を注ぎ込んでいるので、この様なウェブサイトは閉鎖して欲しくないと思っています。一方、弊社の数千の顧客は、DOS(Denial of Service)攻撃の為に弊社がアカウントを閉鎖した影響を過去に受けています。」と言っています。ウィリアム氏は、将来の DOS 攻撃に備える為に自社の詐欺検出システム (詐欺による注文の 98%をブロックしました) を更に改善したいと思いました。

### 解決策

ウィリアム氏は 2005 年 3 月に MaxMind のクレジットカード詐欺検出(CCFD)サービスを導入しました。CCFD の既存システムとの統合は単純なプロセスでした。ウィリアム氏は、「他の会社が使っている、より複雑な技術と違って、MaxMind は CCFD を弊社のシステムに組み込むために極めて簡単な HTTP POST プロトコルを使います。外部システムとのインタフェース統合と試験をほんの 1 日で完了したのは初めての経験でした。」と言っています。

CCFD サービスは社内の詐欺検出システムを通過した注文をスクリーニングします。メッカホスティングの社員は CCFD が提供する情報を使って注文の正当性を判断します。怪しい注文は一旦保留し、電話で検証します。

### 成果

CCFD を詐欺検出システムに組み込んで以来、メッカホスティングでは返金が一件も発生しませ

んでした。CCFD は、社内の詐欺検出システムを通り抜けた不正な注文をすべてキャッチします。平均して、毎月 12 から 15 の不正な注文が社内のチェックを通過します。ウィリアム氏は、「過去 5 ヶ月間に、弊社は少なくとも 60 の返金をする必要があったと思います。これらの詐欺師のアカウントに関連する費用は約 6,000 ドルに相当すると思います。この金額は DOS 攻撃によるサーバダウンから発生する弊社の評判に対する損害を含んでいません。」。メッカホスティングは CCFD を導入して以来 DOS 攻撃を 1 件も受けていません。

メッカホスティングの銀行は、メッカホスティングが顧客に対する返金の発生がゼロに保っていることを評価し、そのインターネット処理レートを 11.8%下げました。CCFD と社内の詐欺検出システムの組み合わせによって、ウィリアム氏は詐欺に悩むことが少なくなり、自分の本来の業務により多くの資源を投入できています。ウィリアム氏は「チェックシステムを擦り抜けるトランザクションがたった 1 件あってもそれによる弊社の費用は数百ドルになります。詐欺による注文をこれ以上心配する必要がないということはずごい開放感です！」と言っています。

以上